

学習内容報告書 フォーマット

学校名	宿毛市立咸陽小学校
授業者	田村 広美

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

広がれ 宿毛の魚プロジェクト ～人と海の繋がりを見つめて～

1-2. 学年

第5学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

宿毛湾は県内でも有数の養殖業が盛んな地域である。そこで、5年生では「海を利用する」をテーマに探究活動を行ってきた。漁業普及指導員を講師として招きいろいろな漁法、餌や魚の種類、出荷方法等に目を向けさせた。中でも宿毛湾で盛んな養殖業を中心に捕って終わりの漁業から育てる漁業の重要性を認識させた。また、地域の漁協の婦人会と連携し、養殖した魚を解体したり食べたりする体験を行い、海の利用によって生活が豊かになっていることを実感させた。子ども達の保護者には養殖業や定置網漁に従事している人もいるため、彼らを講師として招きながら活動を進めていくなかで、社会科との関連を図り国内の水産業の漁獲高にも目を向けさせ、日本の漁業が置かれている現状についても考えさせた。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

宿毛湾で漁業に携わる人達の仕事を探究的に調べる活動を通して、海への思いを知るとともに、海と人とのつながりを考え、学習した内容を視点決めて分類したり、発信する内容を焦点化したりして考え、相手や目的を明確にして表現する力を育成するとともに郷土（ここ）を大切にしようとする態度を養う。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

【知識・技能】 地域の水産業の重要性やそれに携わる人々の思いを理解する。

【思考・判断・表現】 ◆情報収集から得た事実や関係を、比較、分類、整理、分析したり関連づけたりしながら理解し、多様な情報の中にある特徴を見つけている。

◆学習したことをふり返り、考えを整理するとともに自分の生活や地域の未来について考えようとしている。

【主体的に取り組む態度】 ◆課題解決に向けて、積極的に探究活動に取り組んでいる。
◆異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組もうとしている。

1-7. 単元の展開（全70時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
8	<ul style="list-style-type: none"> ○咸陽小学校の人たちは家でどれくらい魚を食べているのかな？ ○全校にアンケートを行う。 ○アンケートを表やグラフについてまとめる。 ○魚を食べていないと予想したことに反して、翌魚を食べていたことに疑問をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○咸陽小学校の児童にアンケートを行い、魚料理と肉料理がどれだけの割合で食べられているのかを確認させる。 ○算数との関連を図り、表やグラフでまとめさせる。
4	<ul style="list-style-type: none"> ○アンケートをもとに課題設定を行う。 「広がれ宿毛の魚プロジェクト」 ～人と海のつながりを見つめて～ 	<ul style="list-style-type: none"> ○アンケートの結果から、その理由を考えさせもつと魚が食べられるようにしていくための方法を考えさせると共に課題を設定する。 ○なぜ魚が多く食べられているのか、また、生の魚が食べられていることに注目させる。 新鮮？ 漁獲量？
15	<ul style="list-style-type: none"> ○市役所の水産課の職員や養殖業に携わる人を招いて養殖への思いを聞く。 ○養殖漁業について調べる。 ○魚の餌や小割り、養殖されている魚について調べる。 ○これまでの体験活動から知った情報を整理する。 ○これまでの活動をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○調べ学習では限界があるため、市役所や業魚普及所の人を招き情報収集する。 ○宿毛湾の漁→養殖漁業へと焦点化していく。 ○友達と協働的に学習を進め学びの共有化を図っていく。 ○1学期のまとめを行い今後の方向性について考える。
20	<ul style="list-style-type: none"> ○渡船を使って海に出て養殖餌やり体験を行う。 ○餌会社の担当の方から、餌の変化や魚種によって変化する餌の配合及び与え方について学ぶ。 ○餌の違いによって変わってきた宿毛湾の水質の変化について学習を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の渡船業者に見学を依頼し鯛とブリの餌やりを見学する。 ○鯛の出荷を見学する。 ○見学を通して、餌について気付かせ、調べ学習を深める。 ○餌会社の担当者、山下さんと上野さんから餌の種類や水質の変化について情報を収集する。

13	<p>○宿毛湾の鯛を使った、鯛飯などの郷土料理を作る。</p>	<p>○地域の婦人会や給食センターの協力を得て、宿毛湾の鯛を使った鯛飯や刺身を作って、この海の豊かさについて実感させる。</p> <p>○家庭科学習等を通して、魚料理について学習を深める。</p> <p>○ふり返りをおこなう。</p>
10	<p>○これまでの取り組みを冊子やポスターにしてまとめる。</p> <p>○総合的な学習の時間発表会においてこれまでの学びを地域の人や保護者に伝える。</p>	<p>○学びの成果をどのような形でまとめていくのかを話し合わせることで今後のこれまでの学びをふり返ったり、これからの方向性について考えさせる。</p>

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

鯛やハマチの養殖場の見学を通して、養殖魚の餌について興味・関心を持つとともに専門家から養殖の餌について話を聞き、宿毛湾で魚に与えられている餌と環境との関係を考える。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
1. 【午前中授業】 宿毛湾で行われている鯛やハマチの養殖場を見学する。	○見学するには船に乗船するため、ライフジャケットの着用や船上での安全確認を徹底する。 ○餌の巻き方（人、機械）や小割の大きさ、数、宿毛湾の利用の仕方について着目させる、 ○2チームに分けて活動を行うようにする。
2. 【午後授業】 これまで餌について調べてきたことを振り返る。	
3. 餌卸会社の担当の方から話を聞く。 ・いろいろな餌の種類があるんだね。 ・沈殿の仕方も違うよ。 ・生の魚を与えていないのはどうしてかな。	○自分の調べた情報と比較ししながら聞かせる。 ○餌の沈殿の仕方が違うことや生餌ではなくペレットを与えることについて理由を考えさせる。 ○餌開発によって宿毛湾の水質が改善してきたことを知らせる。また、環境への意識をこの学習によって高めさせる。
4. 自分が不思議に思ったことを質問する。	★宿毛湾の環境と餌の開発を関連させながら考えることができている。 ★おいしい魚や安全な魚を育てる生産者の思いが分かる。
5. 本時の学習について振り返りを行う。	○振り返りシートを用意し書くことによって学びを整理させる。

3. 今回の活動の自己評価

子供達の思考のずれを生むため、アンケートから学習をスタートした、また、グラフや表を活用することで他教科、特に算数科との関連を図った。単元が進むにつれて子供達の疑問も多く出されたため、専門家を招き情報収集を行った。そうすることで、子供達は、海に関する知識を多く習得した。また、養殖餌やり体験や出荷の見学、実際の餌を見たりと体験活動を多く取り入れることで宿毛湾の漁業の現状について学ぶことができた。また、宿毛湾でとれた魚を実際に料理して食べることでこの海の豊かさを実感できたと考えている。餌の学習を行うことによって、これまで赤潮の影響や海が脂ぎって臭いがするといった状態であった宿毛湾の水質が見違えるほど改善したことを知り考えることにより、人々の活動と環境とは密接に繋がっていることを実感することができた。教科との関連を図り、算数科においては単分量あたりの学習において総合の学びを活かした。今年度の学習は、子供達が宿毛湾を考える上で大変価値があったと考えている。

4. 今後の課題

単元の終末において、学びを地域に繋げていくことができかった。学んだことの出口部分をどのような方法で行っていくのか、来年度は改善していかなければならない。また、今年以上に、社会科や算数かとの関連を図り、人々の思いや産業についての視点を取り入れていきたい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

◆児童の思考の流れを大切に学習活動を展開したため、年間指導計画と少し異なっているところがある。

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。